

## 並行在来線対策事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課		課長名	大石秀昭
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R16 年度
事業実施方法	直営			経過年数								
補助率	—			10 年								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる (創造力) ] 政策 [ 100年に一度のまちづくり ]				関連する県の計画等							
[解決すべき問題・課題] 開業後の並行在来線は厳しい経営が見込まれるため、収支改善につながる利用促進策を実施していく必要がある。						[問題・課題を表す客観的データ] ・並行在来線県内区間の利用者数 (R3需要予測調査結果) 令和6年度:20,167人/日 ⇒令和16年度:18,162人/日 (▲2,005人/日) ・開業後11年間の並行在来線会社の累計収支差: ▲70億円						
[事業目的] 令和4年3月に設立した福井県並行在来線利用促進協議会において、並行在来線会社、行政、企業、県民が一体となって効果的な利用促進策を検討、実施していく。 また、現場でトークなどの出前講座を実施し、マイレール意識の醸成に取り組む。												
[事業内容] (1) 福井県並行在来線利用促進協議会負担金 ＜負担金内訳＞ 県700千円、沿線7市町700千円、並行在来線会社100千円、合計1,500千円  (2) 出前講座の実施												
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] —						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担) ・並行在来線新駅設置支援事業 ・並行在来線 駅まち 魅力づくり支援事業  上記事業は補助事業であり、実施主体は市町および並行在来線会社 本事業は直営および利用促進協議会への負担金拠出				
市町との連携状況	沿線7市町、市長会、町村会が利用促進協議会に参画					他県の状況		えちごトキめき鉄道活性化協議会 (新潟県) ・構成員: 県、沿線3市町、会社 ・負担金: 県1,500千円/年 沿線市町1,500千円/年 ・主な事業 (1) 利用促進イベントの開催費支援 (2) 地域団体の育成				

## 並行在来線対策事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石秀昭	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度 H24 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R16 年度	
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	764					764						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		1,681	29,611	12,546	748	764	令和4年度から既存県事業の一部を利用促進協議会事業へ移行					
2月現計予算額の推移		12,707	29,008	8,242	748							
決算額の推移		10,504	26,571	7,820								
前年度までの 主な増減理由		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和元年度：JR派遣職員負担金 並行在来線準備会社設立経費</li> <li>・ 令和2年度：JR派遣職員負担金</li> </ul>										
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	並行在来線の利用者数 (目標) 実績							2万人/日	福井県並行在来線経営計画における利用者数目標 ・ 開業年度(R6)の利用者数2万人/日を開業後11年間維持			
活動指標	協議会等の開催回数 (目標) 実績	(4) 4	(4) 4	(4) 4	(4) 4	(4) 4						
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県並行在来線対策協議会において経営計画を決定 (R3.10)</li> <li>・ 福井県並行在来線利用促進協議会を設置 (R4.3)</li> <li>※出前講座等は新型コロナの影響により未実施</li> </ul>				福井県並行在来線利用促進協議会において、関係機関が一体となった利用促進策を検討・実施				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## 福井県並行在来線会社出資事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石 秀昭	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	R元 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 100年に一度のまちづくり ]				関連する県の計画等		[ ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]						
令和5年度末の開業までの会社経費や開業後の運転資金を確保するため、並行在来線会社に対し増資を行う必要がある。						増資額15億円(令和4年7月頃予定)						
[事業目的]												
令和元年8月に県、市町、経済界の出資によって設立した福井県並行在来線準備株式会社に対して増資を行い、鉄道事業の主体となる本格会社へ移行させる。												
[事業内容]												
<p>令和3年10月に決定した福井県並行在来線経営計画に基づき、令和4年7月頃を予定する本格会社への移行後、令和5年度末の並行在来線開業までの間の会社経費および開業後の運転資金分を出資する。</p> <p>&lt;並行在来線会社への出資内訳&gt;</p> <p>1次出資(R1.8) : 5.0億円(県3.5億円、沿線市町1.0億円、民間企業0.5億円)</p> <p>2次出資(R4.7頃) : 15.0億円(県10.5億円、全市町3.0億円、民間企業1.5億円) ※民間企業への出資要請時期は調整中</p> <p>開業遅延相当額分 : 6.2億円(鉄道運輸機構が出資)</p> <p>出資額合計 : 26.2億円(鉄道・運輸機構出資分を除き、出資割合は県70%、市町20%、民間企業10%)</p>												
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] —						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 並行在来線準備会社出資事業 (実績) 令和元年8月に県、市町、経済界などの出資によって「福井県並行在来線準備株式会社」を設立。					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況	市町と協議、調整の上、出資スキームを決定					他県の状況		IRいしかわ鉄道 ・出資金：20億円 ・使途：初期投資(本社設置、券売機、開業準備経費)約15億円 開業後の運転資金 約5億円 あいの風とやま鉄道 ・出資金：40億円 ・使途：初期投資(鉄道資産取得、設備投資、開業準備経費)約35億円 開業後の運転資金 約5億円				

## 福井県並行在来線会社出資事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石 秀昭			
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R元 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	直営			経過年数								3 年		
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,050,000		1,050,000			0	一般単独事業債、行政改革推進債							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移			350,000			1,050,000	令和3年10月に決定された福井県並行在来線経営計画に基づき増資（2次出資）							
2月現計予算額の推移			350,000											
決算額の推移			350,000											
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績								出資事業であり、成果指標の設定になじまない。					
活動指標	(目標) 実績													
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## 並行在来線新駅設置支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石秀昭	
事業主体	沿線市町、並行在来線会社				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 100年に一度のまちづくり ]				関連する県の計画等		[ ]					
[解決すべき問題・課題] 開業後の並行在来線は厳しい経営が見込まれるため、収支改善につながる利用促進策を実施していく必要がある。						[問題・課題を表す客観的データ] ・並行在来線県内区間の利用者数 (R3需要予測調査結果) 令和6年度:20,167人/日 ⇒令和16年度:18,162人/日 (▲2,005人/日) ・開業後11年間の並行在来線会社の累計収支差: ▲70億円						
[事業目的] 並行在来線会社の収支改善に資する新駅の設置に向けた沿線市町や並行在来線会社の取組みに対して支援する。												
[事業内容] ○設置候補地が決定した新駅について、並行在来線会社が実施する基本設計等に要する費用に対し、県と市町が補助する。  <div style="margin-left: 20px;">                     &lt;令和4年度の事業内容&gt;                      事業内容 新駅の基本設計、測量および地質調査に対する補助                      事業主体 並行在来線会社                      補助率 県1/2 (市町1/2)                      補助上限額 7,000千円/駅                 </div>												
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] —						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)  並行在来線対策事業は直営および利用促進協議会への負担金拠出 並行在来線 駅まち 魅力づくり支援事業は、市町および並行在来線会社 が実施する駅機能や交通結節機能の充実など施設等整備事業に対し補助				
市町との連携状況		・福井市、鯖江市、越前市が新駅立地可能性調査を実施 (R2)				他県の状況		富山県 あいの風とやま鉄道「高岡やぶなみ駅」(H29.8開業) ・駅舎、二線橋等の鉄道施設 ・事業費約4.5億円 (国1/3、県1/3、地元市1/3)				

## 並行在来線新駅設置支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石秀昭	
事業主体	沿線市町、並行在来線会社				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県 1 / 2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	7,000				7,000							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移			9,000		7,000	令和2年度に沿線3市が実施した新駅立地可能性調査や地元調整の結果を踏まえ、設置候補地が決定した新駅の基本設計、測量および地質調査に対する補助を実施						
2月現計予算額の推移			7,417									
決算額の推移			7,392									
前年度までの主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	並行在来線の利用者数 (目標)						2万人/日	福井県並行在来線経営計画における利用者数目標 ・開業年度(R6)の利用者数2万人/日を開業後11年間維持				
活動指標	補助件数 (目標)		(3)		(1)			沿線3市の設置を支援				
	実績		3									
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価			実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価					
設置を検討している沿線3市において、地元調整や設置候補地の検討が進捗			設置候補地が決定した箇所において、並行在来線会社が基本設計・測量及び地質調査を実施				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 並行在来線鉄道施設等整備支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石秀昭		
事業主体	並行在来線会社					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	県10/10								<input type="checkbox"/> その他				
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 100年に一度のまちづくり ]					関連する県の計画等		[ ]					
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]							
並行在来線の運営に必要な施設・設備のうち、並行在来線会社が整備する必要がある設備等の整備・調達を進めていく必要がある。						・開業前の設備投資(指令分離、窓口・事務所整備など)：約40億円 ※今後、関係機関との協議等を踏まえ投資内容や金額を精査							
[事業目的]													
並行在来線の運営に必要な施設・設備のうち、並行在来線会社が整備する必要がある設備等の整備・調達に対して支援を行い、開業後の安全・安定運行や乗客の利便性を確保する。													
[事業内容]													
○並行在来線会社が実施する施設・設備の整備費に対して補助する。													
<p>&lt;令和4年度の事業内容&gt;</p> <p>事業内容 I COCA改修、ネットワーク設計等に対する補助</p> <p>事業主体 並行在来線会社</p> <p>補助率 県10/10</p> <p>事業費 44,888千円</p>													
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] —							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況						他県の状況		富山県 あいの風とやま鉄道(H27.3開業) ・設備投資 事業費約48.3億円(県45.7億円、国2.6億円) ※国庫補助金はICカードシステム整備への補助					

## 並行在来線鉄道施設等整備支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石秀昭		
事業主体	並行在来線会社					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	R4 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R7 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	県10/10								<input type="checkbox"/> その他		0 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	44,888				44,888								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移					44,888	事業新設							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績							並行在来線会社が鉄道事業の運営に必要とする施設等整備に対する補助事業であり、成果指標の設定になじまない。					
活動指標	(目標) 実績												
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 並行在来線 駅まち 魅力づくり支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石秀昭	
事業主体	沿線市町（または並行在来線会社）				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R10 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県1/2											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 100年に一度のまちづくり ]				関連する県の計画等		[ ]					
[解決すべき問題・課題]  並行在来線の利用者増加を図るには、駅機能や交通結節機能の向上、都市施設の駅周辺への誘導(賑わい創出)など、沿線市町の取組みが重要となる。						[問題・課題を表す客観的データ]  ・並行在来線県内区間の利用者数(R3需要予測調査結果) 令和6年度:20,167人/日 ⇒令和16年度:18,162人/日(▲2,005人/日)						
[事業目的] 駅機能や交通結節機能の向上、駅を中心としたまちづくりに取組む市町に対し補助を実施することで、交通利便性の向上、駅周辺の賑わい創出を促し、並行在来線利用者数の増加につなげる。												
[事業内容] ○駅機能や交通結節機能の充実など鉄道利用促進に資する施設等整備事業に対して補助する。 ※まちづくりの一環として、国土交通省の都市再生整備事業の認定を受けて実施する事業  補助事業者 沿線7市町(鉄道施設を整備する場合は並行在来線会社) 補助対象駅 新幹線併設3駅を除く既存駅15駅、並行在来線区間に新たに設置する駅 補助率 市町負担額の1/2(国庫補助を除く) 補助上限額 1億円/駅(事業期間通算)、都市施設等を誘導する場合は2億円/駅(事業期間通算) 事業期間 令和5年度～令和10年度												
[受益者] 県民全体						[想定される受益者数] ー						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担) ・並行在来線対策事業 ・並行在来線新駅設置支援事業  並行在来線対策事業は直営および利用促進協議会への負担金拠出 並行在来線新駅設置支援事業は、並行在来線会社が実施する新駅設置に向けた基本設計等に要する費用に対し、県と市町が補助				
市町との連携状況						他県の状況		富山県 「あいの風とやま鉄道」駅舎利活用費補助金 ・駅活性化支援事業(ソフト事業) 補助率1/3、上限500千円 ・駅舎等環境整備支援事業(ハード事業) 補助率1/3、上限1,500千円				

## 並行在来線 駅まち 魅力づくり支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	地域戦略部	課名	並行在来線課	課長名	大石秀昭	
事業主体	沿線市町（または並行在来線会社）				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R5 年度 経過年数 0 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R10 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額					0							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移							R4制度創設、R5補助事業開始					
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	並行在来線の利用者数 (目標) 実績							2万人/日	福井県並行在来線経営計画における利用者数目標 ・開業年度(R6)の利用者数2万人/日を開業後11年間維持			
活動指標	(目標) 実績								事業開始は令和5年度以降であり、現時点で活動指標を設定することは困難			
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		